達人プラス
TATSUJIN PLUS

Assist
アシスト

操作マニュアル

達人プラス Assist には様々な機能をご用意しております。
機能をご理解頂き、日々のご運用を行って頂きますようお願い申し上げます。
各リンクをクリックして頂くと説明ページへ移動します。

NARCOHM
ナルコーム

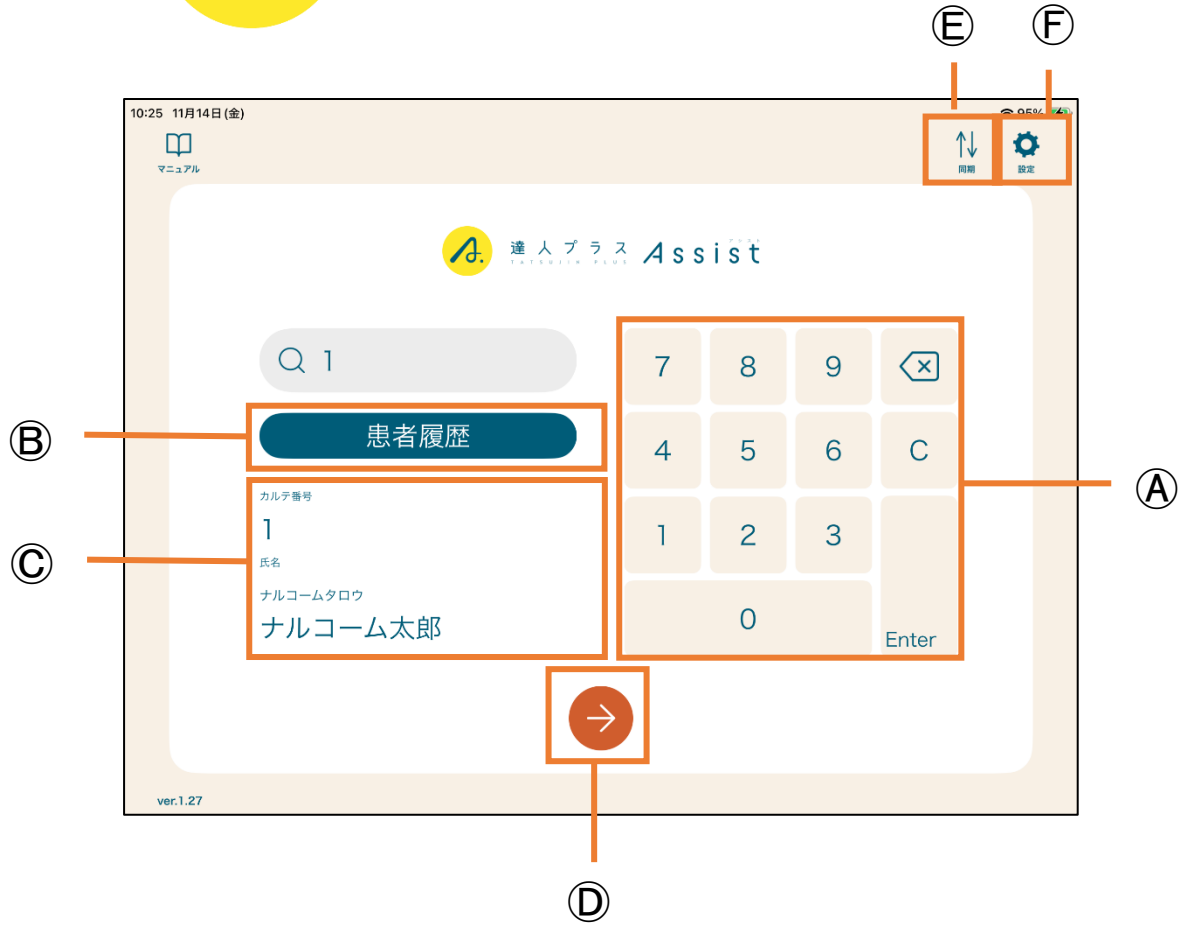
目次

＜院内で使用する場合＞ 1
患者検索メイン画面 1
患者個別メイン画面 2
検査歯設定（プラーク・ポケット共通） 3
プラーク 4
プラーク検査入力 5
ポケット 6
ポケット検査入力 7
設定の引き継ぎについて 8
口腔内情報 9
口腔内情報入力 10
問診入力 11
PDF テンプレート 12
PDF への書き込み 12
PDF へ画像挿入 13
PDF テンプレートの追加、変更 14
シェーマ画像、スタンプの追加 15
ワード等から PDF を作成する 16
達人プラスに保存した PDF への書き込み 17
画像一覧 18
画像を取込む 19
iPad カメラを使用して撮影する 19
カメラロールを使用して画像を取り込む 20
ファイルから選択し画像を取り込む 20
画像拡大 21
描画モード 21
描画機能 22
ピン止め機能 23
データ同期 24
データ削除 25
全データー括同期 25
＜訪問診療など外出先で使用する場合＞ 26
事前準備 26
持ち出すデータについて 27
訪問先で使用する 28
院内と同期する前に削除したいデータがある場合 28
患者さんの履歴を消す 29

＜院内で使用する場合＞

患者検索メイン画面

達人プラス Assist のアイコンをタップすると、
メイン画面が起動します。



Ⓐ患者呼出：患者さんのカルテ番号を入力する時に使用します。

Ⓑ患者履歴：設定で「患者履歴を使用する」を ON にしている場合のみ表示されます。
訪問で利用する場合にご活用ください。

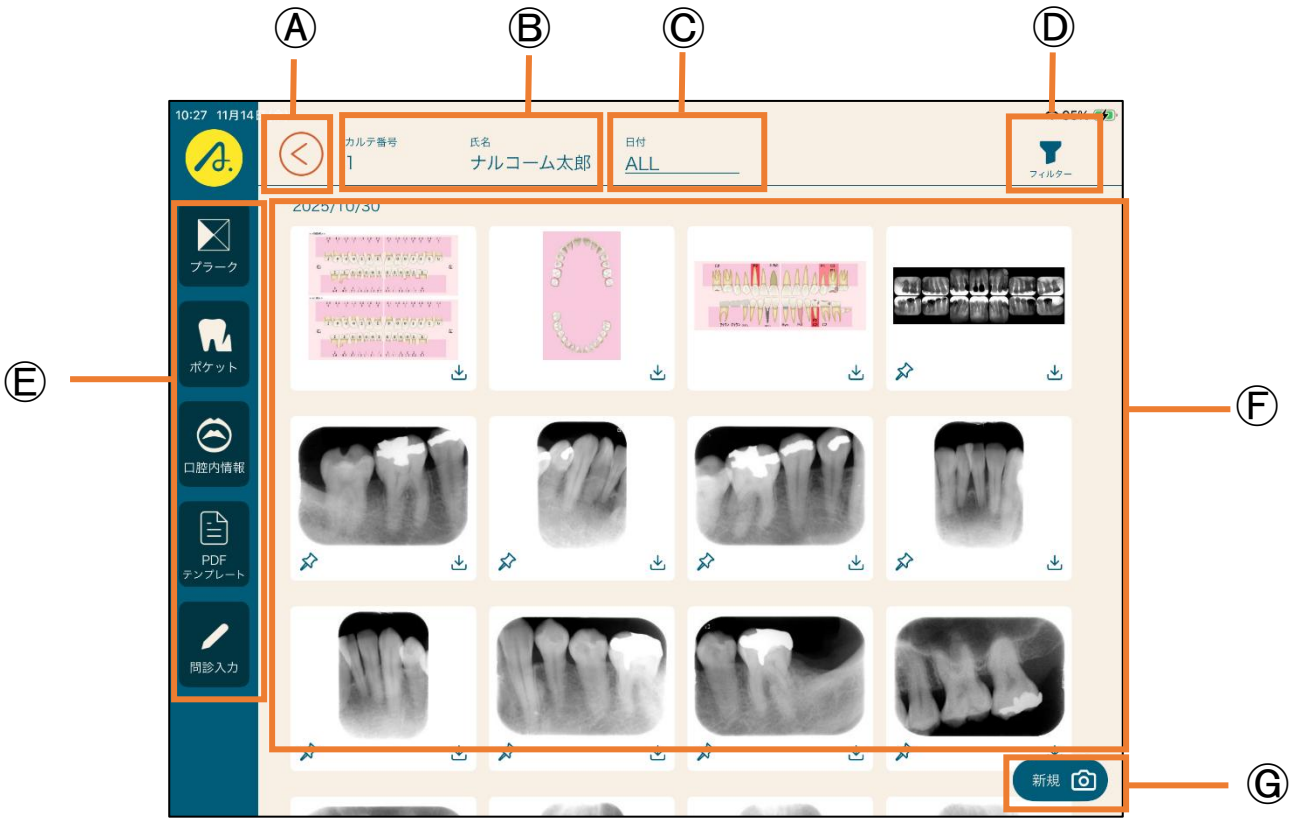
Ⓒ患者情報：Ⓐ呼び出された患者さんのカルテ番号と名前を表示します。

Ⓓ進　　む：Ⓐ呼び出された患者さんのページに移る時にタップします。

Ⓔ同　　期：同期されていない時に使用します。

Ⓕ設　　定：設定画面を再度開く時に使用します。

患者個別メイン画面



Ⓐ戻　　る：患者呼び出し画面に戻ります。

Ⓑ患者情報：選択されている患者さんのカルテ番号、名前が表示されます。

Ⓒ日　　付：表示している日付、本日または ALL と表示されます。

Ⓓフィルター：表示する種類を選択します。



パノラマを表示します。　CT を表示します。　デンタルを表示します。

口腔内写真を表示します。　組写真を表示します。　動画を表示します。

検査データを表示します。　PDF データを表示します。　その他データを表示します。

Ⓔ各種機能：各機能を起動するボタンです。

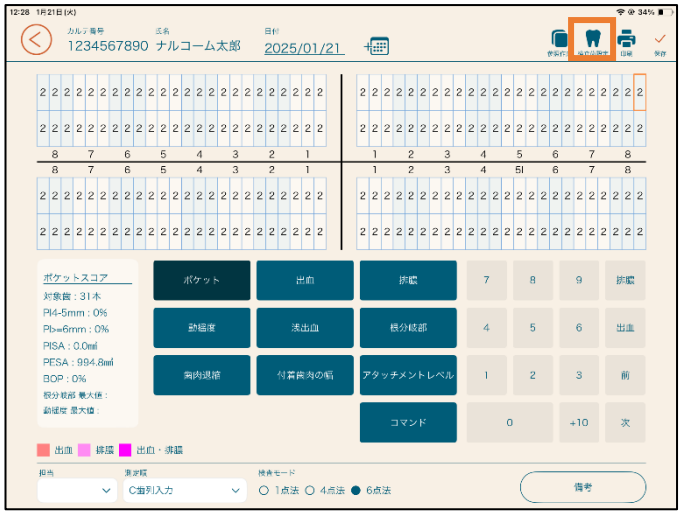
Ⓕ保存データ：保存されているデータを表示します。

Ⓖ写真取込：iPad で撮影する場合や、取り込む場合に使用します。

（設定マニュアルにて項目を変更できます）



検査歯設定（プラーク・ポケット共通）



プラークとポケットを初めてご利用の場合、検査歯設定が必要です。欠損や混合歯列などの入力を行ってください。
検査は設定より検査する歯を任意で設定できます。
プラーク・ポケットの画面および検査画面より、
検査歯設定
をクリックして下さい。



検査歯設定の画面が起動します。
変更する場合は項目（欠損歯やインプラントなど）をタップし、対象の歯をタップして下さい。タップした歯牙状態が変更されます。



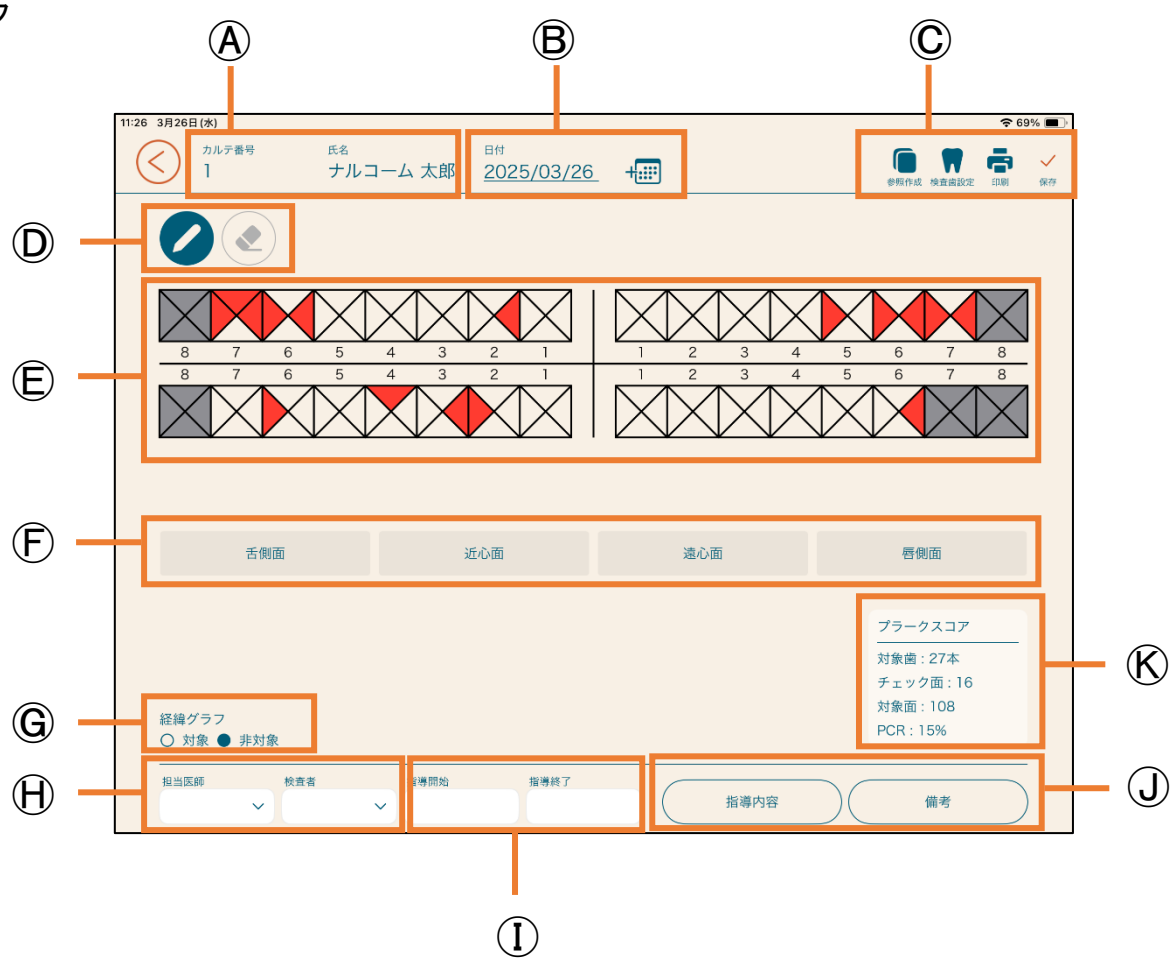
全額永久歯 全額乳歯 全額欠損歯をタップすると、すべての歯牙が選択した項目に切り替わります。

既に口腔内情報で歯牙状態を入力している場合は
口腔内情報から取り込み
をタップして取り込んでください。

保存をクリックすると検査歯設定が保存されます。

※既にパソコン側で検査歯設定を行っている場合は引き継いだ状態となります。
※達人プラス Assist で変更した場合、パソコン側の達人プラスの検査歯情報も変更されます。

プラーク



Ⓐ 患 者 情 報：選択されている患者情報を表示します。

Ⓑ 日　　付：検査日を表示します。(変更しない場合や過去日付を表示する場合以外は本日の日付となります)

Ⓒ 

参 照 作 成：前回の検査データを参照し、本日のデータを入力する場合はタップしてください。

検査歯設定：達人プラス同様に検査歯を設定できます。(3 ページをご確認ください)

印　　刷：タップするとデータが保存され印刷されます。

保　　存：入力データを保存します。

Ⓓ 入力・取消：選択された状態で歯牙部分をタップすると入力と取消ができます。

Ⓔ 入 力 領 域：Ⓓで選択し、入力、取消を行う入力領域です。

Ⓕ 一 括 入 力：タップした面のプラークを一括で入力することができます。

Ⓖ 経緯グラフ：経緯グラフの対象・非対象を選択します。

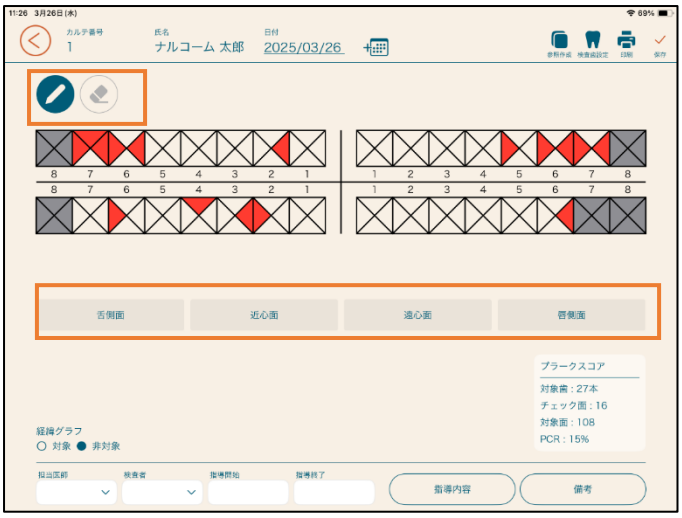
Ⓗ 担　当　者：担当医師・検査者を選択できます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

Ⓘ 指 導 時 間：指導時間を入力できます。

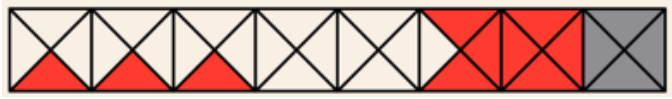
Ⓙ 指導内容・備考：タップすると入力画面が開きます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

Ⓚ プラークスコア：自動的にプラークスコア等が表示されます。

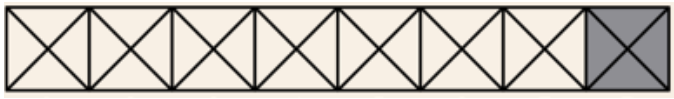
プラーク検査入力



をタップし、ボックスをなぞるとボックスが赤くなりデータが入力されます

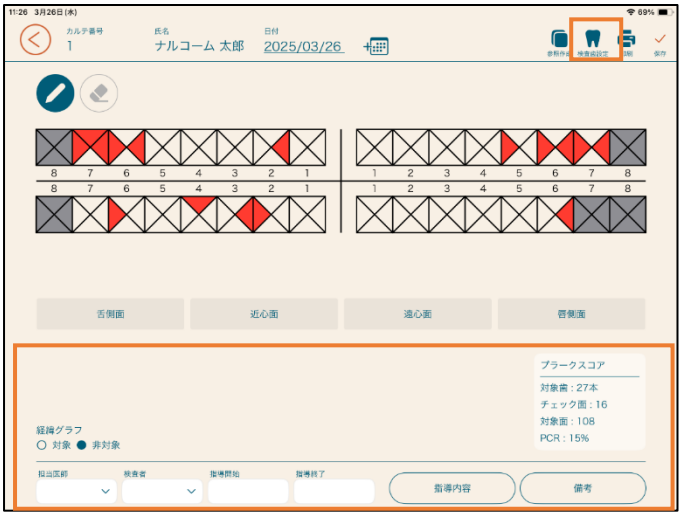


をタップし、ボックスをなぞるとボックスが白くなりデータが削除されます。



タップした面のプラークを一括で入力することができます。



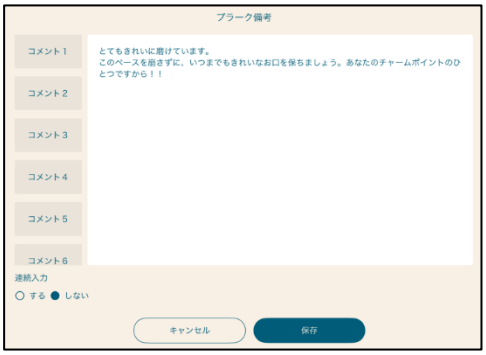


プラークスコア に、入力されたプラークスコアが表示されます。

をタップするとメイン画面に戻ります。

検査歯設定 をタップすると検査歯設定が起動します。（3 ページをご確認ください）

指導内容 備考 をタップすると、入力画面が起動します。入力する文章を左側より選択し、保存 をタップして下さい。（文章は達人プラス各種設定より登録できます。）

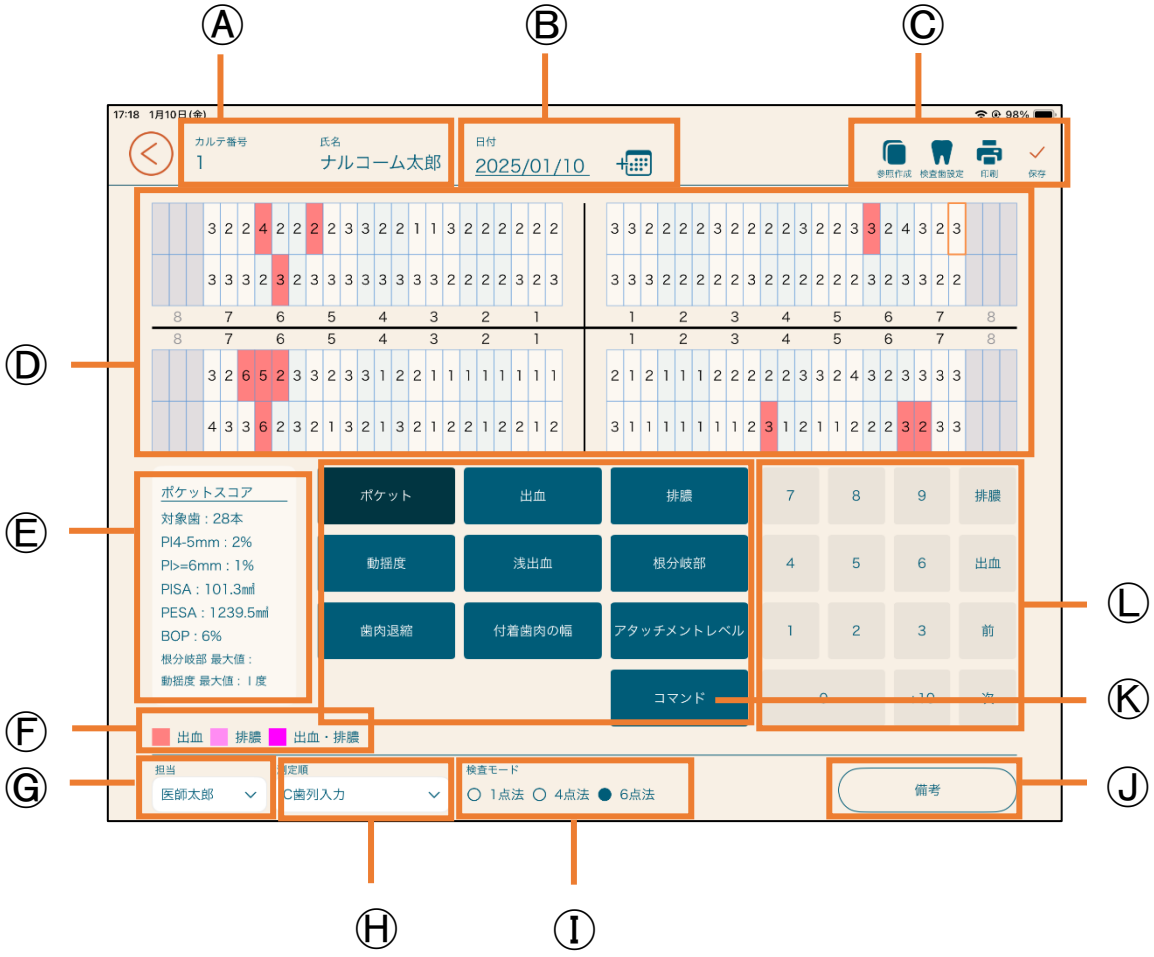


印刷 をタップするとデータが保存され印刷されます。印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

検査日が前日のままになってしまう可能性がございますので診療終了後は、必ずアプリケーションを終了して下さい。

【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

ポケット



Ⓐ 患 者 情 報：選択されている患者情報を表示します。

Ⓑ 日　　付：検査日を表示します。(変更しない場合や過去日付を表示する場合以外は本日の日付となります)

Ⓒ 

参 照 作 成：前回の検査データを参照し、本日のデータを入力する場合はタップしてください。

検査歯設定：達人プラス同様に検査歯を設定できます。(3 ページをご確認ください)

印　　刷：タップするとデータが保存され印刷されます。

保　　存：入力データを保存します。

Ⓓ 入 力 領 域：ポケット等の入力を行う入力領域です。

Ⓔ ポケットスコア：自動的にポケットスコア等が表示されます。

Ⓕ 出血・排膿色設定：現在設定されている出血、排膿、出血・排膿の色を表示します。

Ⓖ 担　当　者：担当者を選択できます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

Ⓗ 測　定　順：測定順を選択できます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

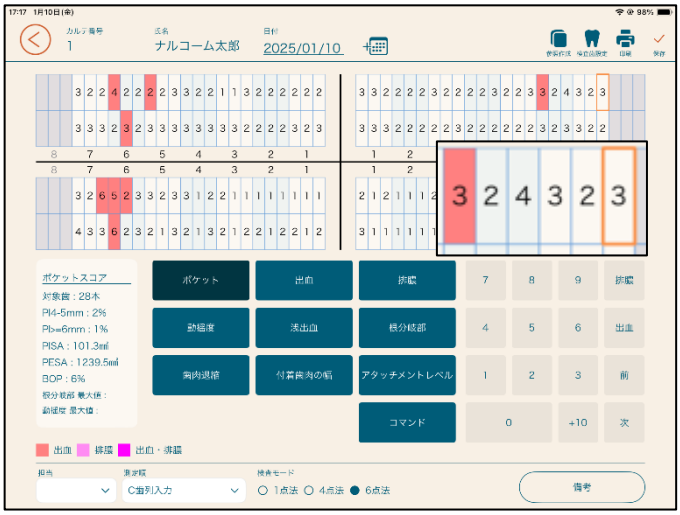
Ⓘ 検査モード：1 点法・4 点法・6 点法よりポケット測定法を選択して下さい。

Ⓙ 備　　考：タップすると入力画面が開きます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

Ⓚ 入力項目選択ボタン：ポケット・出血・排膿・浅出血・動揺度・根分岐部病変・歯肉退縮・付着歯肉の幅・一括入力を行えます。

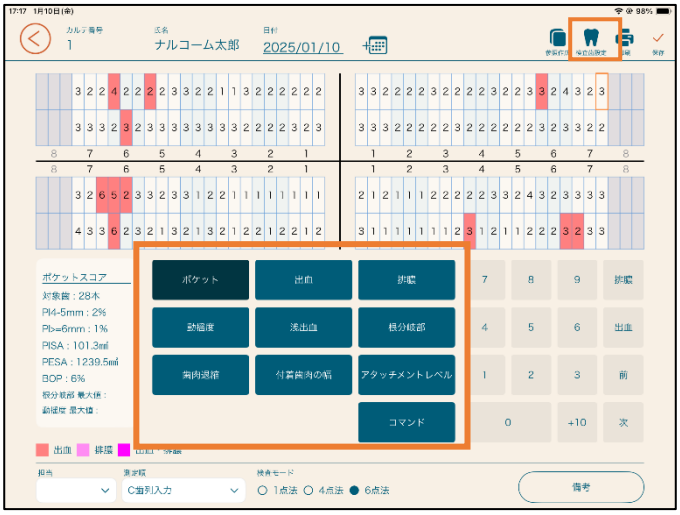
Ⓛ 入力ボタン：タップし、測定値を入力出来ます。

ポケット検査入力



ポケット が選択された状態で数字をタップすると、 で選択されている欄に数値が入力されます。

排膿 出血 をタップすると、出血・排膿がそれぞれ入力されます。出血・排膿の両方が入力されると、色が変わります。

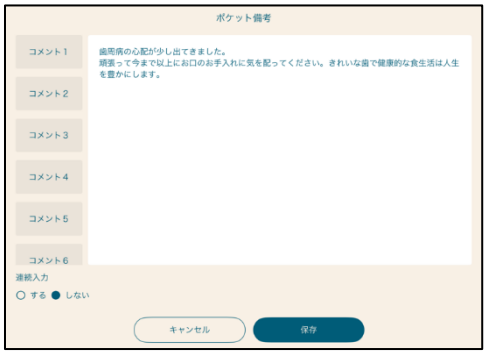


入力項目ボタンでモードを切り替えて入力することもできます。

をタップするとメイン画面に戻ります。

検査歯設定 をタップすると検査歯設定が起動します。
（3 ページをご確認ください）

備考 をタップすると、入力画面が起動します。入力する文章を左側より選択し、保存 をタップして下さい。（文章は達人プラス各種設定より登録できます。）



【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

印刷 をタップするとデータが保存され印刷されます。印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

検査日が前日のままになってしまう可能性がございますので診療終了後は、必ずアプリケーションを終了して下さい。

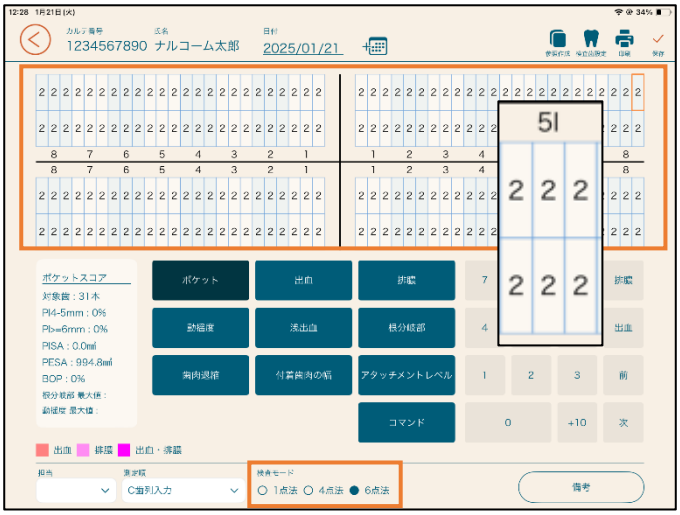
設定の引き継ぎについて

【達人プラス各種設定画面】

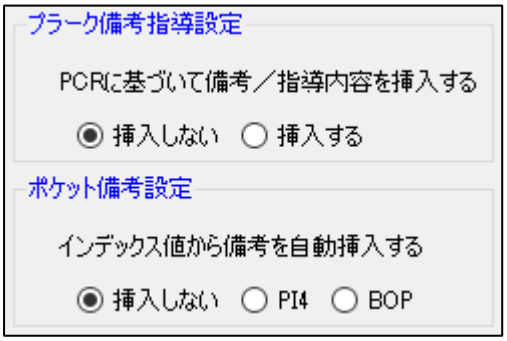


達人プラスを使用しているコンピュータの達人プラス各種設定のプラーク・ポケット設定にて下記の項目が反映されます。





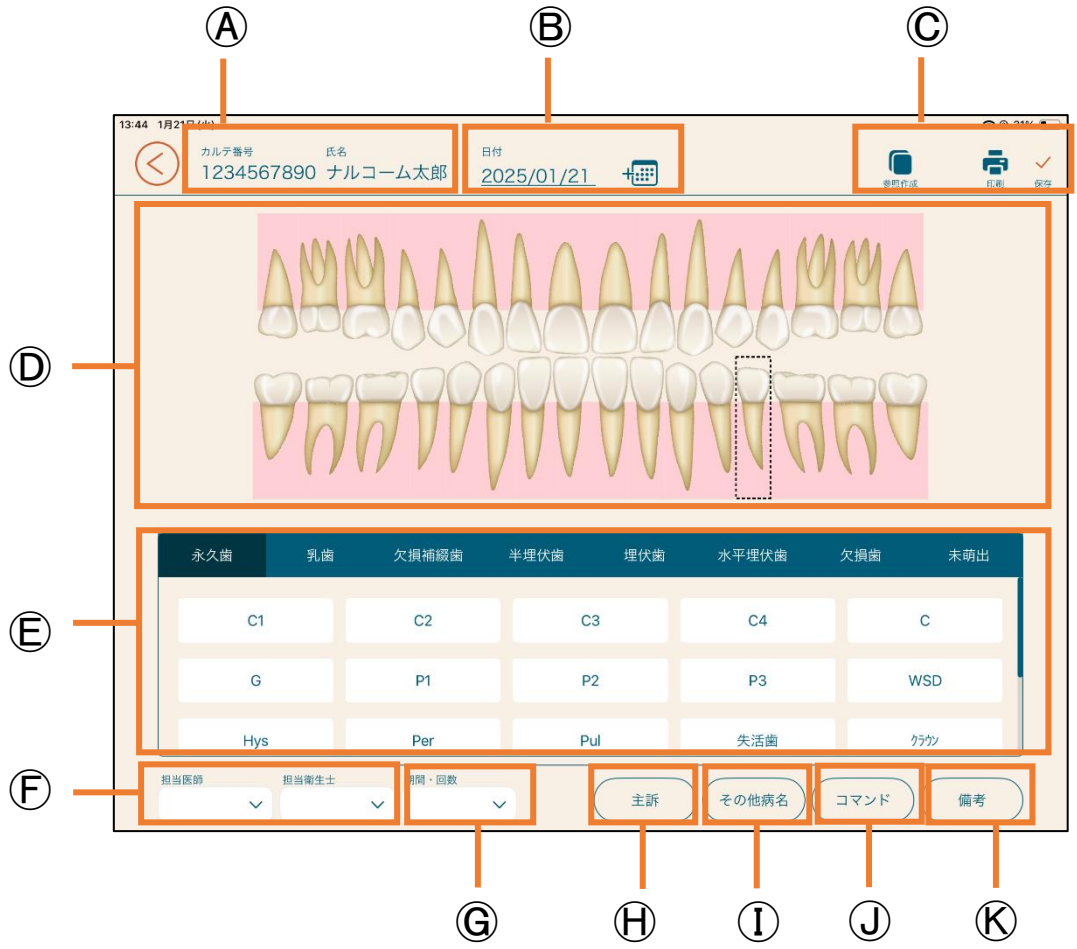
ポケット初期値は コマンド から変更も可能です。
※歯肉退縮初期値・根分岐部設定はコマンドより歯肉退縮・根分岐部を選択した際に反映されます。



備考設定はデータを保存した際に反映されます。
この設定を使用するためにはコンピュータ側の達人プラス各種設定内のマスタで設定が必要です。
（詳しくは達人プラスマニュアルの「各種設定」をご確認ください。）

※変更した場合は、達人プラス Assist を再度立ち上げ直して下さい。

口腔内情報



Ⓐ 患 者 情 報：選択されている患者情報を表示します。

Ⓑ 日　　付：検査日を表示します。(変更しない場合や過去日付を表示する場合以外は本日の日付となります)

Ⓒ 

参 照 作 成：前回の検査データを参照し、本日のデータを入力する場合はタップしてください。

印　　刷：タップするとデータが保存され印刷されます。

保　　存：入力データを保存します。

Ⓓ 入 力 領 域：ポケット等の入力を行う入力領域です。

Ⓔ 歯牙情報・病名・補綴物：歯牙の基本情報、病名や補綴物を選択します。

Ⓕ 担　　当：担当医師、衛生士を選択します。

Ⓖ 期間・回数：治療期間や治療回数を選択します。

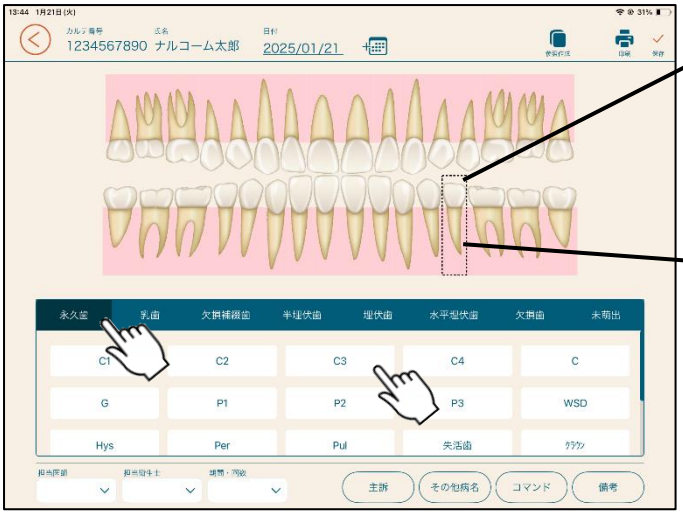
Ⓗ 主　　訴：主訴を選択します。

Ⓘ その他病名：Ⓔ以外のその他病名を選択します。

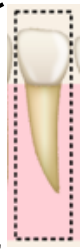
Ⓙ コ マ ン ド：永久歯、乳歯、欠損を一括で入力できます。

Ⓚ 備　　考：タップすると入力画面が開きます。コンピュータ側の達人プラスで登録できます。

口腔内情報入力



登録したい歯をタップしてください。



歯牙を選択し、病名・補綴物をタップします。クリアする場合は、もう一度同じ病名・補綴物をタップすることによりクリア出来ます。
（病名・補綴物はマスタの登録は達人プラス各種設定「マスタ設定」へ）

コマンド をタップすると永久歯、乳歯、欠損を一括入力ができます。



主訴 その他病名 をタップし選択できます。
（登録は達人プラス各種設定より登録できます。）



担当医師、衛生士、期間・回数も選択できます。
（登録は達人プラス各種設定より登録できます。）

【印刷する際の注意】
●達人プラス親機にてプリンタ選択及び、デフォルト印刷設定が必要です。
●達人プラス親機で達人プラスが起動している必要があります。
（縮小化でもいいので起動しておいてください）
※設定マニュアルをご参照下さい。

印刷 をタップするとデータが保存され印刷されます。
印刷せず保存する場合は 保存 をタップして下さい。

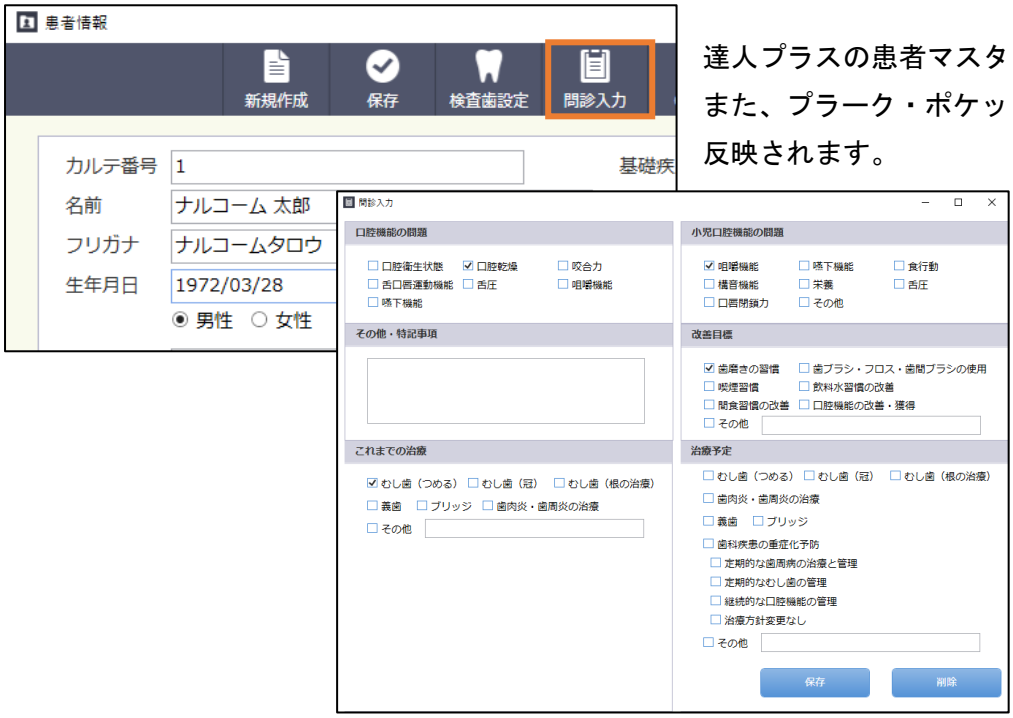
検査日が前日のままになってしまう可能性がございますので診療終了後は、必ずアプリケーションを終了して下さい。

問診入力



タブを切り替えてご入力ください。

入力後 保存 をタップして下さい。



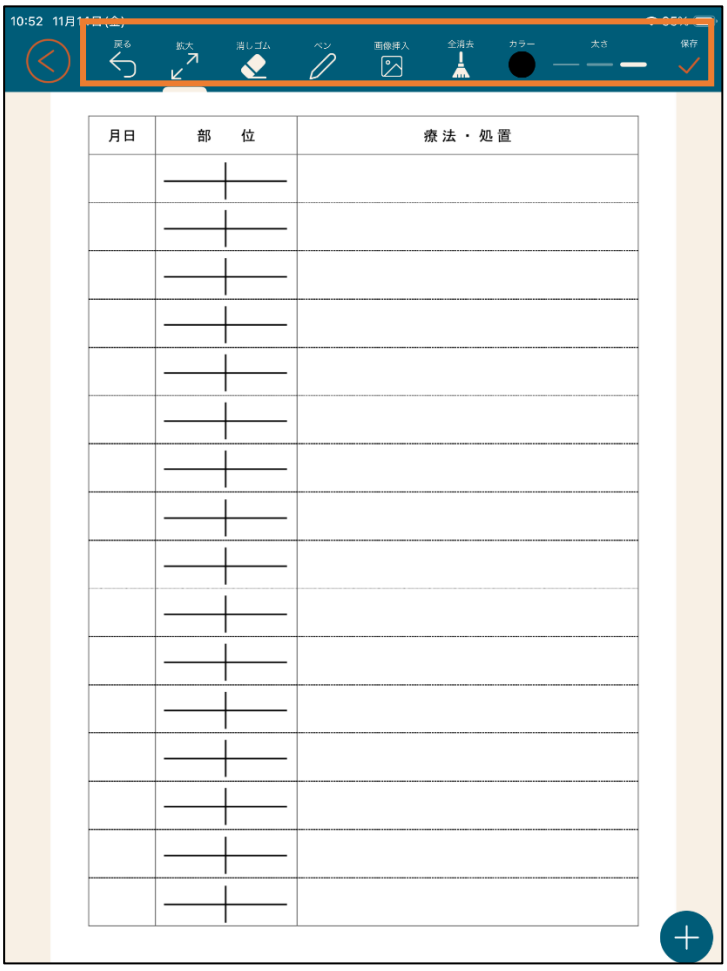
達人プラスの患者マスタに反映されます。
また、プラーク・ポケットの歯科疾患レイアウトにも反映されます。

PDF テンプレート

最初から入っているテンプレートの他に、医院様でテンプレートを追加いただくことができます。

PDF テンプレートの追加、変更は次のページをご参照ください。※達人プラス Lite の方は使用できません。





PDF への書き込み

（戻る）：書いたものが一つずつ戻ります。
書き込み後保存したものは戻せません。

（拡大）：拡大する時は選択した状態で行ってください。（ペンシルモードの場合は表示されません）

（消しゴム）：描画したものを消します。
（一度保存されたものは消せません）

（ペン）：書き込む時に選択してください。

（画像挿入）：画像挿入する時に選択してください。

（全消去）：書いた文字を全て消す時に使用します。
書き込み後保存したものは戻せません。

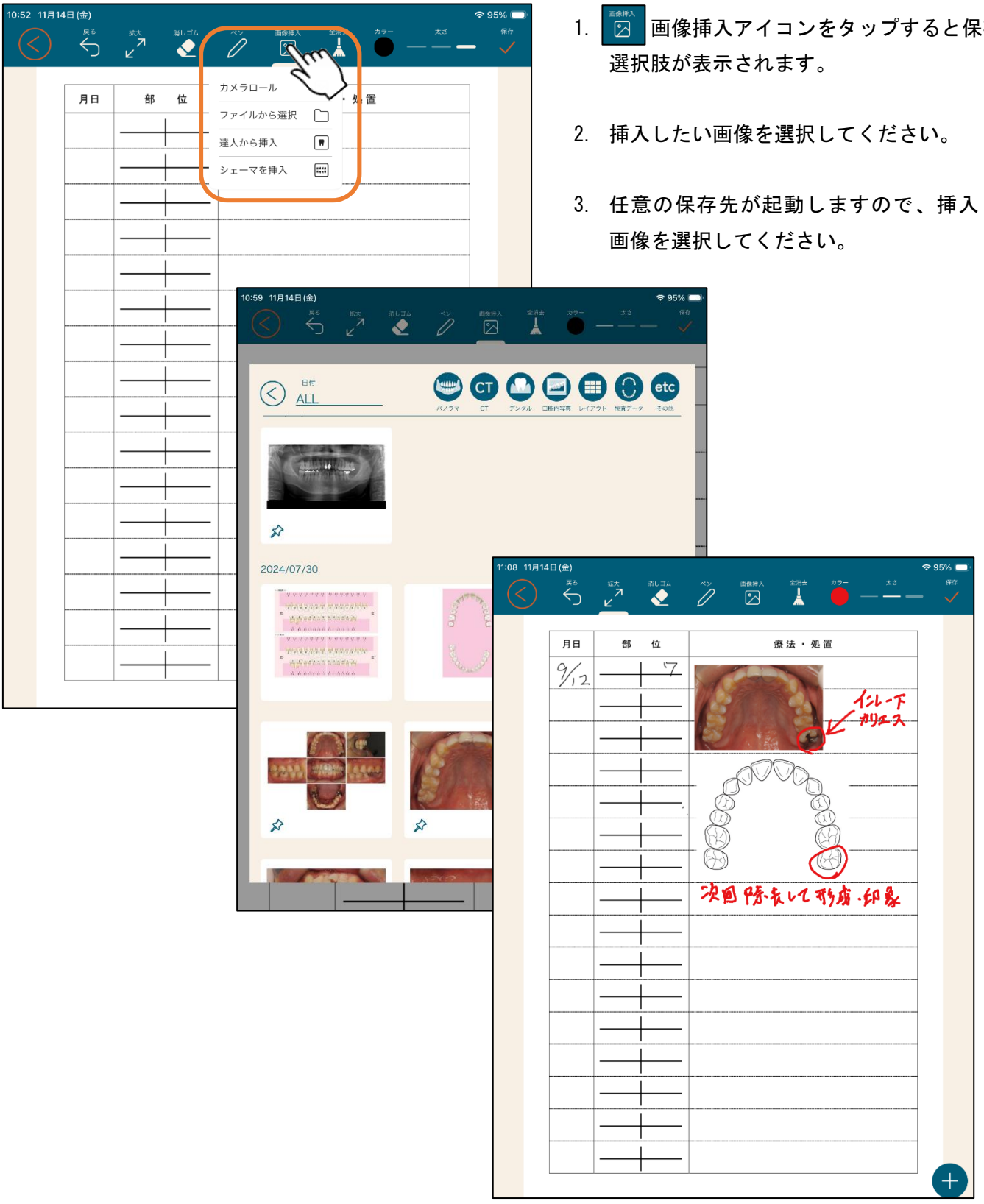
（ｶﾗｰ・太さ）：ペンの色･太さを指定します。
色と線の太さはセットで記憶されます。

（保存）：書き込んだものを保存します。

（追加）：2 ページ目を追加することができます。
同じテンプレートが 2 ページ目に追加されます。

PDF へ画像挿入

※達人プラス Lite の方は使用できません。



1.

画像挿入アイコンをタップすると保存先の選択肢が表示されます。

2. 挿入したい画像を選択してください。

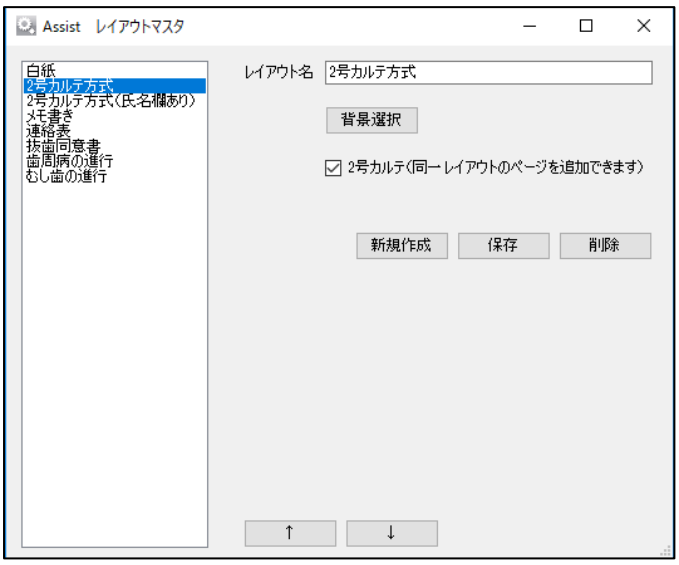
3. 任意の保存先が起動しますので、挿入したい画像を選択してください。

PDF テンプレートの追加、変更

コンピュータ側の達人プラスで、テンプレートの追加、変更等が可能です。



1．達人プラス各種設定から Assist:レイアウトマスタを開いてください。



2．既に登録されているテンプレート名が表示されます。

＜新規登録＞

新規作成をクリックし、レイアウト名を入力してください。背景選択から使用する PDF ファイルを選択し、「2 号カルテ」の☑を必要に応じて付けてから保存をクリックしてください。

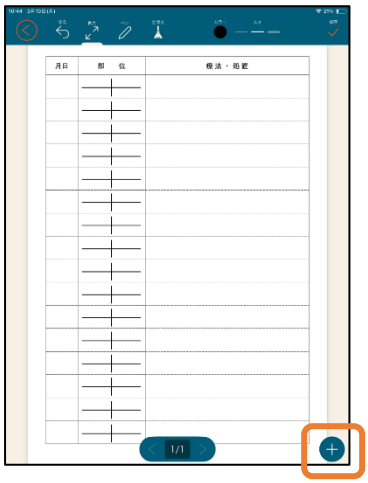
複数枚セットでの登録も可能です。

＜編集＞

編集する際は再度背景選択が必要です。左側の名称から選択して行ってください。

＜削除＞

不要なテンプレートを削除したい場合、登録されているテンプレート名をクリックして削除をクリックしてください。削除しても患者さんに既に保存されているテンプレートは使えます。新規で使用することは出来ません。



2 号カルテ（同一レイアウトのページを追加できます）

とは、同じレイアウトでページを追加して使用したいテンプレートに対して設定をします。

設定された物は右下に ⊕ マークが付きますので 2 ページ目の追加が可能です。

複数枚セットでの登録も可能ですが、2 号カルテの☑がある場合は先頭の 1 枚目だけ追加されます。複数枚セットの追加は出来ません。

シェーマ画像、スタンプの追加

コンピュータ側の達人プラスでシェーマ画像、スタンプの追加が可能です。



1．達人プラス各種設定から Assist:シェーマフォルダを開くを選択してください。



2．シェーマ画像の項目が表示されます。

＜追加＞

シェーマ画像を追加したい項目をクリックしてください。追加したい画像を開いたフォルダ内にドラッグ＆ドロップしてください。



ワード等から PDF を作成する

医院さんが普段お使いのワードやエクセルを PDF 化し、前ページの PDF テンプレート追加で登録いただけます。

PDF 化する方法は様々なものがありますが、office の機能でもありますので参考までにご確認ください。



口腔機能精密検査　記録用紙

No.	ふりがな 患者氏名		生年月日	年　月　日（　歳）	（男・女）

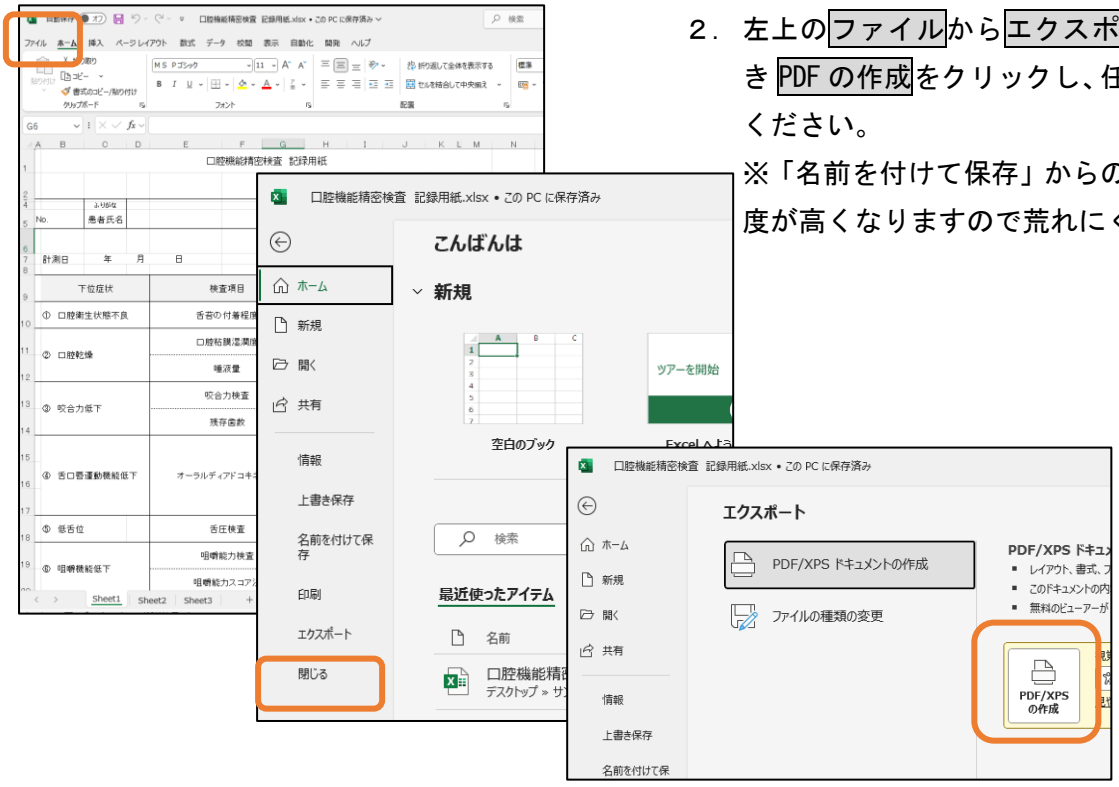
計測日　年　月　日

下位症状	検査項目	該当基準	検査値	該当
① 口腔衛生状態不良	舌苔の付着程度	50%以上	%	□
② 口腔乾燥	口腔粘膜湿潤度	27未満		□
	唾液量	2g/2分以下		
③ 咬合力低下	咬合力検査	200N未満	N	□
	残存歯数	20本未満	本	
④ 舌口唇運動機能低下	オーラルディアドコキネシス	どれか一つでも、6回/秒未満	/Pa/　回/秒 /Ta/　回/秒 /ka/　回/秒	□
⑤ 低舌位	舌圧検査	30kPa未満	kPa	□
⑥ 咀嚼機能低下	咀嚼能力検査	100mg/dL未満	mg/dL	□
	咀嚼能力スコア法	スコア　0、1、2		
⑦ 嚥下機能低下	嚥下スクリーニング検査（EAT-10）	3点以上	点	□
	自記式質問票（聖隷式嚥下質問紙）	3項目以上該当		

該当項目が3項目以上で「口腔機能低下症」と診断する。

該当項目数：___

1．ワードやエクセルを開き、印刷物として A4 サイズに収まっていることをご確認ください。



2．左上のファイルからエクスポートをご選択いただき PDF の作成をクリックし、任意の場所に保存してください。

※「名前を付けて保存」からの PDF 作成よりも解像度が高くなりますので荒れにくいと思います。

こちらの PDF 化に関しては office のバージョンによって若干異なります。

弊社では office についてのサポートが出来ませんので参考までにご利用ください。

達人プラスに保存した PDF への書き込み

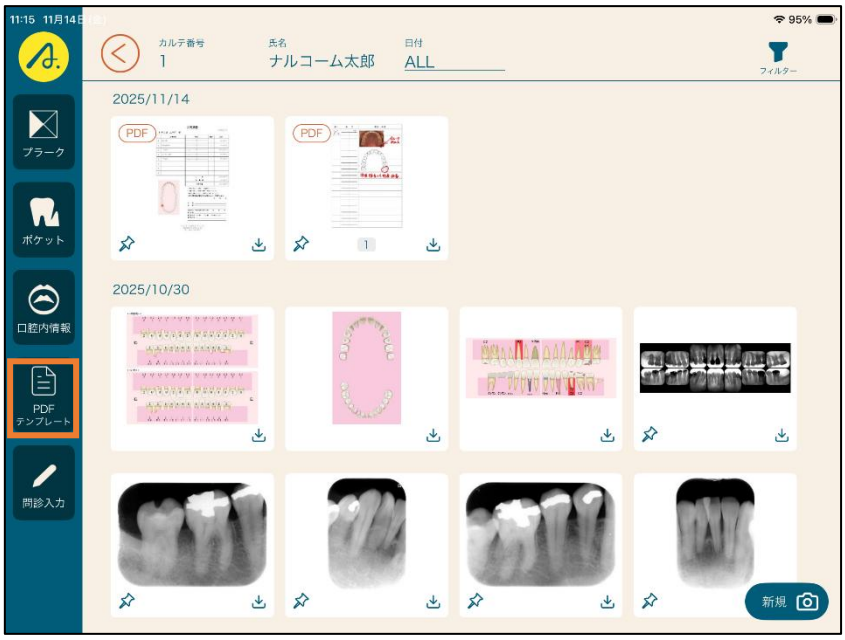
（画面は縦向きになります）

コンピュータ側の達人プラスで保存した PDF に書き込むことができます。

例：達人プラスの見積書で保存した PDF の同意書に署名する

医院で作った PDF に対して書き込む（患者さんごとに PDF が保存されていれば可能です）

※達人プラス Lite の方は使用できません。





PDF を選択し、PDF入力 をタップしてください。

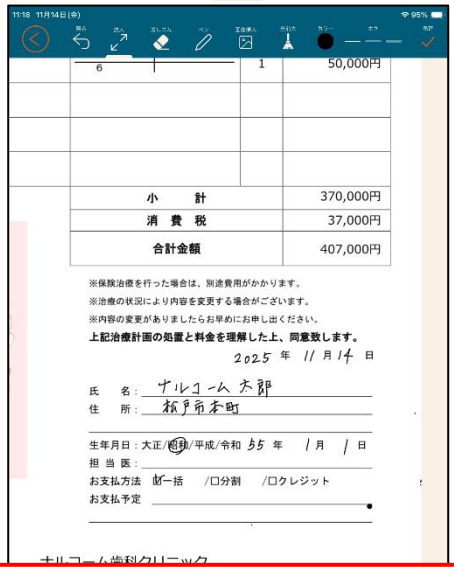
拡大 拡大モードで、PDF を拡大できます。

ペンシルモードの場合は指で拡大してください。

（【ペンシルモード】は設定マニュアルをご確認ください。）

保存する場合は 保存 をタップして下さい。





＜注意＞

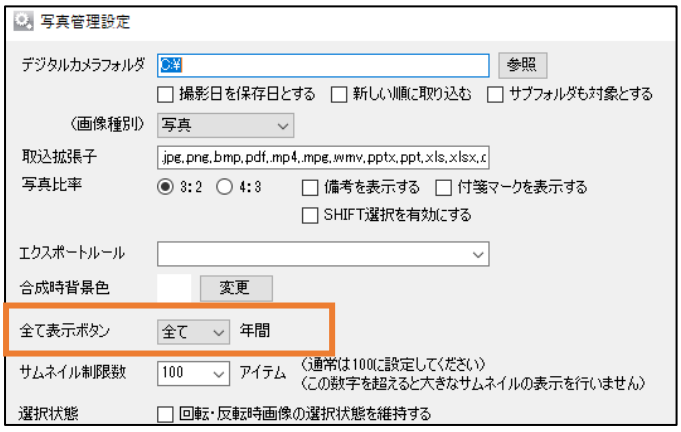
PDF への書き込み後、保存したものは元に戻すことが出来ませんのでご注意ください。

画像一覧

※達人プラス Lite の方は使用できません。



表示している日付、本日または ALL と表示されます。日付ごとに画像を表示させる場合はタップして日付を選択してください。



達人プラスの各種設定にあります絞り込み及び全てと達人プラス Assist の表示は異なります。

コンピュータ側で絞込がされていた場合でも関係なく達人プラス Assist は表示されます。

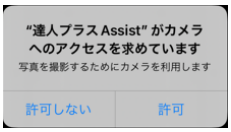
画像を取込む



達人プラス Assist 設定マニュアルで設定された項目に関してのみ使用可能となります。
不要なものがあれば☑を外してください。



iPad カメラを使用して撮影する
患者さんを指定し 新規 をタップしてください。
カメラ をタップすると、端末の撮影画面が起動します。



メッセージは許可をタップしてください。



端末任意の方法で撮影をしてください。

撮影後、問題なければ写真を使用をタップしてください。保存されます。



カメラロールを使用して画像を取り込む

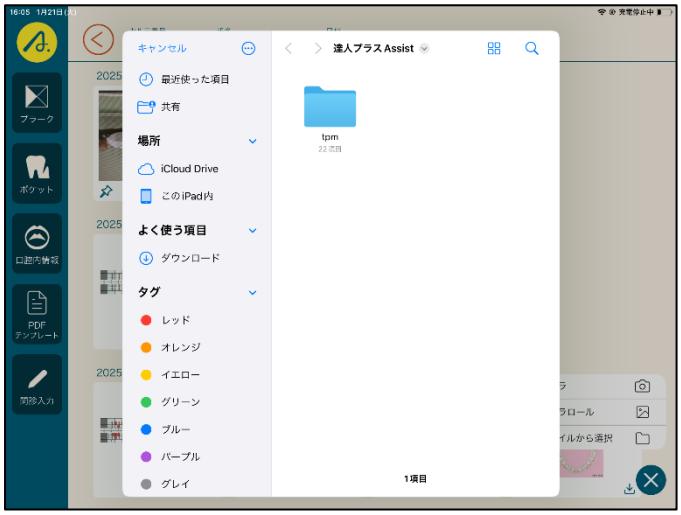
患者さんを指定し 新規 をタップしてください。

カメラロール をタップすると、端末内の写真領域を開く画面が起動します。

任意でお写真を選択してください。メイン画面に取り込まれます。

アクセスを求めるメッセージが表示されましたら許可をタップしてください。

取り込まれたお写真は本日の日付で保存されます。



ファイルから選択し画像を取り込む

患者さんを指定し 新規 をタップしてください。

ファイルから選択 をタップすると、端末から見えるフォルダが表示されます。

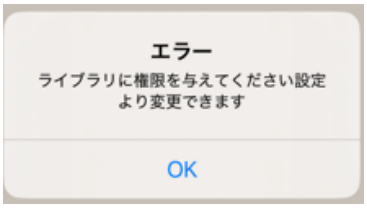
任意でお写真を選択してください。メイン画面に取り込まれます。

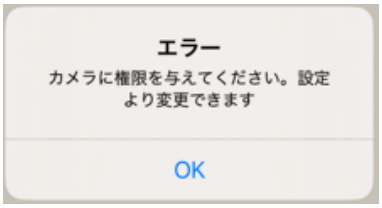
アクセスを求めるメッセージが表示されましたら許可をタップしてください。

取り込まれたお写真は本日の日付で保存されます。

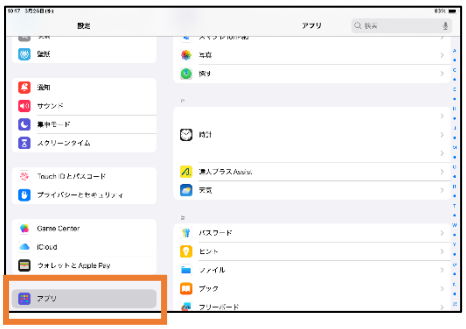
＜撮影画面やファイルからの取込でエラーが表示された場合＞

下記のようなエラーが表示された場合、アプリの設定から権限を与えてください。

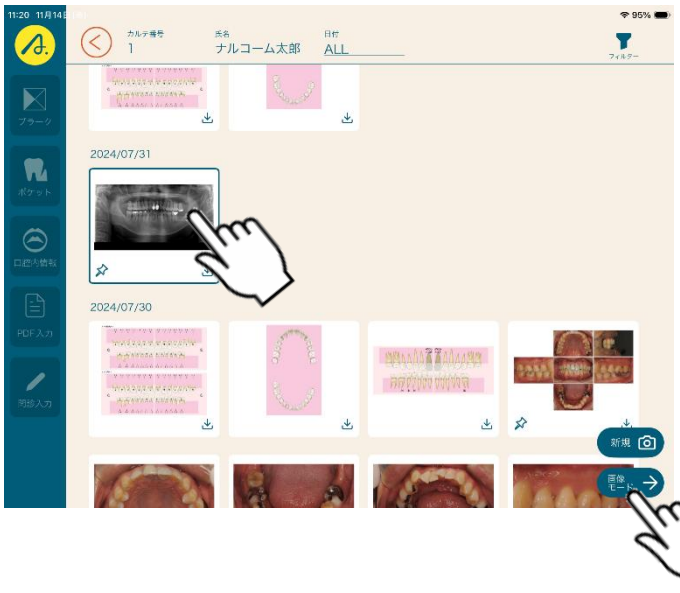




設定の【アプリ】から【達人プラス Assist】の設定を確認してください。写真については【フルアクセス】でないと撮影が出来ません。



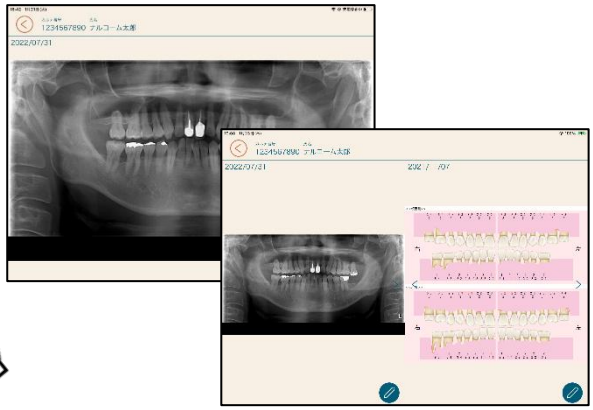


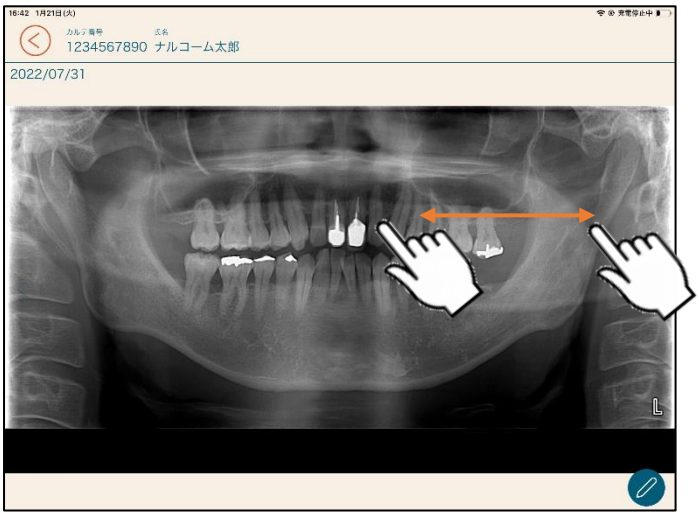


画像拡大

拡大する画像を選択し、右下 画像モード をタップしてください。

1 枚または 2 枚を拡大できます。





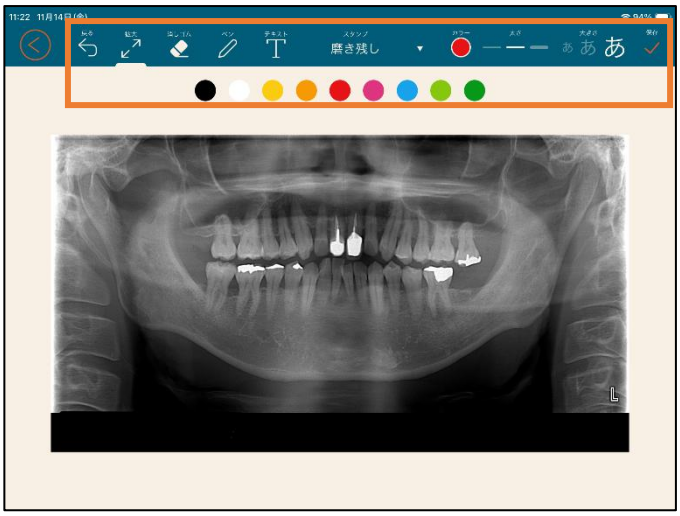
タップしながらスライドすると写真を送ることができます。



描画モード

をタップすると描画モードに変わります。

描画機能



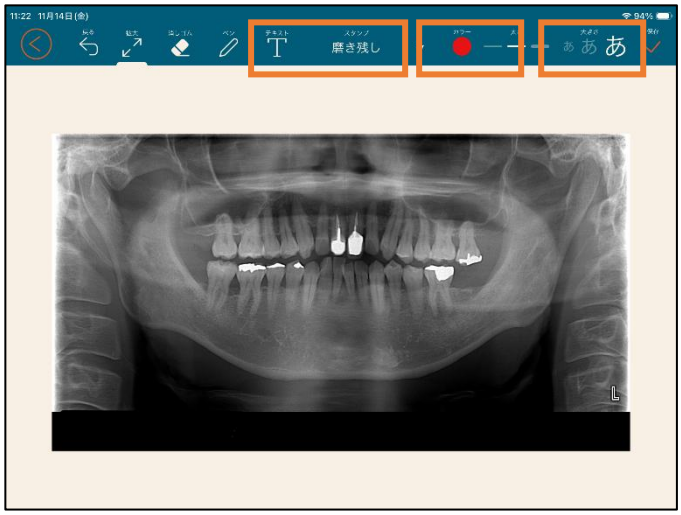
戻る （戻る）：書いたものが一つずつ戻ります。
書き込み後保存したものは戻せません。

拡大 （拡大）：拡大する時は選択した状態で行ってください。ペンシルモードの場合は指で拡大してください。設定マニュアルをご確認ください。

消しゴム （消しゴム）：描画したものを消します。
一度保存されたものは消せません。

ペン （ペン）：描画する時に選択してください。

テキスト （ﾃｷｽﾄ）：キーボード機能で文字を入力できます。

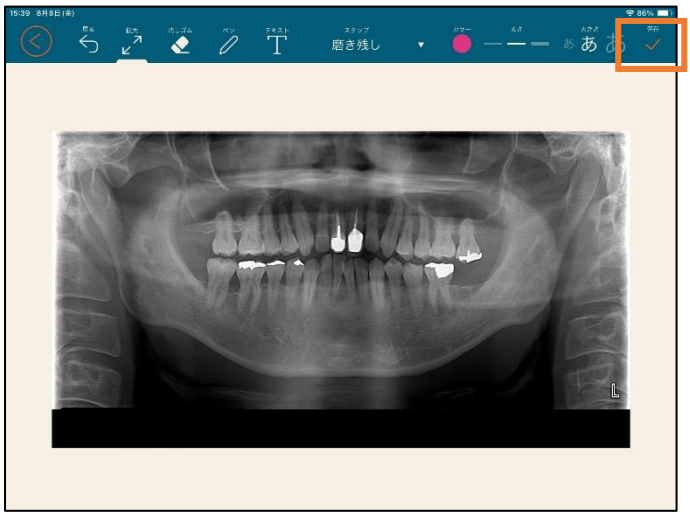


スタンプ 登録された定型文を入力する場合は、定型文入力をタップし定型文を選択して下さい。
（定型文は達人プラス各種設定より登録できます。）

選択後、文字を乗せる場所をタップして下さい。
タップした箇所に定型版が入力されます。



（ｶﾗｰ・太さ・文字サイズ）：各種変更できます。
色と線の太さはセットで記憶されます。



保存 （保存）：書き込んだものを保存します。

ピン止め機能



画像、動画、PDF はピン止め機能が利用できます。
（ピン）マークが表示されているものだけが、対象です。



ピン止めをすると、日付関係なく必ず一番上の領域に表示されます。
よく使うものだけピン止めしてご活用ください。
外す際は ピン止めした部分をタップすると解除できます。



コンピュータ側の達人プラスのピン止めと、達人プラス Assist 側のピン止めは情報が共有されています。
片側のみピン止めは出来ませんのでご注意ください。

データ同期

達人プラスの親機と繋がらない状態になった場合、データは端末に保存されます。

再度 Wi-Fi が接続されますと次回該当の患者さんを開いた時に自動的に同期されますが、端末に保存された場合は下記のような表記になります。





同期ボタンから同期の状態を確認できます。プラーク、ポケット、口腔内情報は送信回数が表示されます。

同期されない場合には手動で送信が可能です。患者さんごとに 詳細 をタップして開き、内容を確認でき再度保存を押すと送信されます。





画像、PDF は同期されるとリストから消えます。個別に選択後同期または削除が可能です。

PDF の場合は、必ず上書きとなりますのでご注意ください。





データ削除

端末内のデータの削除は下記の通りです。

プラーク、ポケット、口腔内情報のデータは消さない限り端末にも残ります。

選択 で全患者を選択し、右下 を押すまたは、患者さん個別に削除してください。残っていても問題はありません。（既に送信された検査データは端末から削除してもコンピュータ側の達人プラスは削除されません）



画像、PDF は同期される前に削除するとコンピュータ側の達人プラスには反映されません。不要な場合は同期前に削除してください。**同一 PDF が既に存在する場合は、必ず上書きとなりますのでご注意ください。**



全データー括同期



数日間に渡って院内で同期が出来ていない場合など検査データ、画像、PDF 含めて全て同期したいという場合に使用します。

ほとんどの場合は使用しませんが前ページに記載の通り､検査データの再送信は端末で患者データを開かないと同期されないため場合によって使用する可能性があります。

＜訪問診療など外出先で使用する場合＞



事前準備

設定マニュアルに沿って、患者履歴を使用する設定を入れて頂くと、事前に患者さんを呼び出しておくことが可能です。





外出前に、メイン画面から必要な患者さんを呼び出してください。



院内に接続しなくても、事前に呼び出した患者さんを から患者履歴から呼び出せるようになり、新規の検査入力が可能となります。



持ち出すデータについて

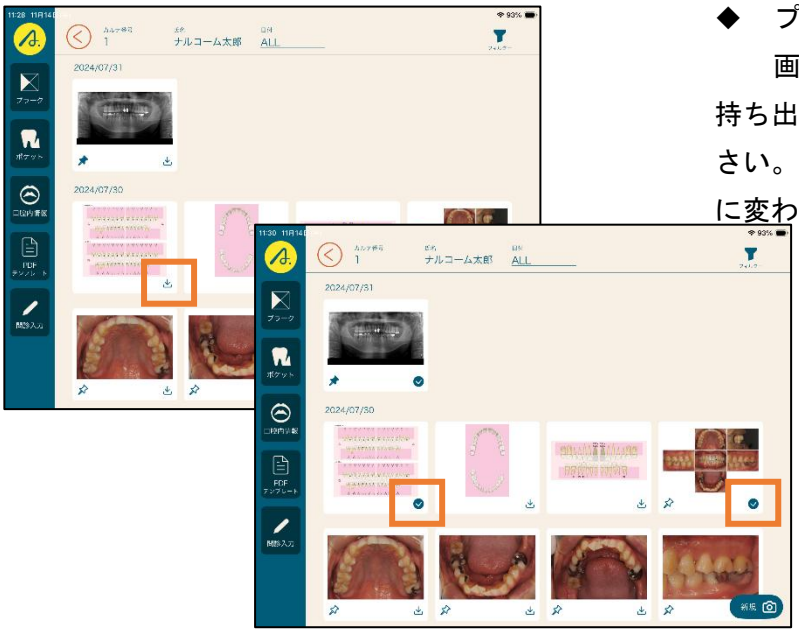
◆　プラーク、ポケット、口腔内情報の検査データ

検査データとして持ち出す（参照作成を使用する等）場合においては、前ページでの患者呼び出しのみでご利用できます。外出先で開くと、イラストは簡易表示となります。



◆　1 年以内の検査データがない場合

検査データとして持ち出す（参照作成を使用する等）場合で、1 年以内に検査データがない場合は、事前に からデータをダウンロードして外出先にお持ちください。外出先では通常のイラストで表示されます。



◆　プラーク、ポケット、口腔内情報のイラスト及び、画像、PDF データの持ち出し

持ち出したいデータを からダウンロードしてください。端末に保存された持ち出しデータは ボタンに変わります。

持ち出したデータの同期に関しては 21 ページのデータ同期をご確認ください。



訪問先で使用する

外出先で使用する場合は、Wi-Fi を切った状態で使用してください。

予め呼び出ししておいた患者さんを 患者履歴 から選択します。



事前にダウンロードしたデータがある場合、表示されます。院内と同様にご利用頂けます。

持ち出したデータの同期に関しては21 ページのデータ同期をご確認ください。





院内と同期する前に削除したいデータがある場合

院内の Wi-Fi と繋ぐ前に操作してください。

データ同期から、個別に選択し削除してください。

院内のデータは消しませんが、削除したデータは戻せませんのでご注意ください。



患者さんの履歴を消す

今後使用しない患者さんの情報や、データを含めて削除する場合に使用します。

【データ同期】での削除と同様に画像や PDF、検査データも含めて削除されますのでご注意ください。

確認画面が表示されますので、再度ご確認の上ご利用ください。





お問い合わせ先

株式会社ナルコーム　〒271-0091　千葉県松戸市本町 11-5　明治安田生命松戸ビル５階

◆サポートダイヤル　本製品の操作上のお問い合わせ	
Ｔ　Ｅ　Ｌ	047-365-3010
平日　月曜日～金曜日（土・日・祝日・弊社休業日を除く）9：00～17：00	
◆サポート FAX	
Ｆ　Ａ　Ｘ	047-364-7657
◆サポート MAIL	
Ｍ Ａ Ｉ Ｌ	info@narcohm.co.jp
◆サポートホームページ	
Ｕ　Ｒ　Ｌ	https://www.narcohm.co.jp/

※ 本製品に関する質問事項以外についてはお答えしかねますので予めご了承下さい。

※ お問い合わせの際は必ずコンピュータを前にしてお電話下さい。
　コンピュータが目の前にない場合はサポートをお断りする場合がございますのでご了承下さい。

１．本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

２．本書の内容について、予告なく修正、変更することがありますがご了承下さい。

３．本製品仕様を改良のため予告なく変更することがありますがご了承下さい。

４．本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡下さい。

rev3